活発化される『市民学級』

3月31日、市役所の大会議室で、中央市民学級が開かれた。

これは、35年度のしめくくりとして実施したもので、前景会議長の福田新作氏の「南米における日本人たち」の話を聞いた。この日の聴講生は、婦人会その他一般を含めて、約五十名が参加、人口増加にともなう移民対策の重要性や、現地の日本人の生活などを熱心に聞いた。

「市民学級」はこれまで、各小学校単位に実施してきたが、36年度からは公民館中心に開かれ、市民のだれもが参加できることになっている。

（中央市民学級）

市政トピックス

◆4月1日から、日光、伊東間を結ぶデラックス準急「稲南日光号」が開通した。これを機会に伊東市と日光市は手を結びあって行こうと、伊東市長が来光、市長代理の小杉助役と握手をかわした。（写真　日光駅で花束を受ける伊東市長）

◆神橋から二社一寺に通じる表参道が、コンクリートで舗装された。この舗装は、長さ240メートル、車道4メートル歩道両側に各1メートルづつの計6メーターのもので、約530万円を投じて、国宝修理事務所の手により完成されたもので消防道路として重要な役割をはたす（写真は工事中の表参道）

◆4月4日、日光市消防団第8分団（細尾地区）で消防自動車の入魂式が行なわれた。これは新らしく購入配置された車で、トヨタ130馬力という新鋭車、これにより遠隔地の消防機動力にいっそうの強化がはかられれことになつた。（写真は入魂式）

消防署より

日光の五月は、乾燥度が高く、季節風が吹くので、一度出火したら大火になることが予想される。消防署では、とくにこの時期につぎの諸点に注意するよう望んでいる。

①外出するとき、また職場終業時には、必らず火の始末をし、また電気器具などを使用していたかどうかを確認してください。

②これからハイキングのシーズンですが、煙草の吸殻による山林の火災が続発しておりますので、十分にご注意ください。

③幼児、低学年の火遊びによる火災が非常に多くなっておりますので、十分注意してください。

④炭焼、山林に火入れをするとき、またゴミなど多量に焼却する場合は、あらかじめ消防署に届けてください。

◎火災がおきたら、内輪でもみ消そうとせず、一刻も早く消防署（電話二一九・五〇）に通報し、被害を最少限度にくい止めましょう。

市税の納期

納期	区分	税目
4月	1期	固定資産税・都市計画税
4月	定期	軽自動車税
6月	1期	市県民税
7月	2期	固定資産税・都市計画税
8月	2期	市県民税
9月	3期	固定資産税・都市計画税
10月	3期	市県民税
12月	4期	固定資産税・都市計画税
1月	4期	市県民税

納税と貯蓄を結ぶ心がけ

人事住来

◎市立中学校（校長）
中宮祠中校長（清滝小教頭）星野弘、小来川中校長（安良沢小教頭）谷田貝憲介、退職（小来川中学校長）福田祐次（4月一日付）

◎市立小学校（校長）
日光小学校長（今市市大沢中校長）大塚通夫、清滝小校長（中宮祠小中校長）平野延寿、中宮祠小校長（中宮祠中校長兼務）星野弘、小来川小校長（鹿沼市板荷中教頭）大宮滑、安良沢小校長（小来川小校長）鈴木正男、今市市今市小校長に転任（日光小校長）大村国松、退職（清滝小校長）上吉原寿、退職（安良沢小校長）町田令（4月一日付）

◎公民館（市立）
日光公民館長兼清滝公民館長（元安良沢小学校長）町田令（4月15日付）

◎市役所吏員（係長以上）
水道課長補佐兼水道業務係長（経済課長補佐兼商工係長）小林吉次郎、経済課長補佐兼商工係長（福祉事務所長補佐兼保護係長）伊藤武、総務課長補佐兼庶務人事係長（水道課水道業務係長）関清、税務課庶務係長兼務を解く（税務課長補佐兼市民税係長兼庶務係長）松川勇助、税務課庶務係長（総務課統計広報係長）五月女和久、総務課統計広報係長（総務課庶務係長）中村強吉、保険衛生課保健防疫係長（総務課庶務人事係長心得）宮沢茂、福祉事務所保護係長（出納室用度係長心得）今井任一、出納室会計係長兼用度係長（出納室会計係長心得）南知三、中宮祠出張所庶務係長（同係長心得）河内宏、清滝出張所庶務係長（同係長心得）坂本重次、日光消防署警防係長（同係長心得）横沢博、同署予防係長（同係長心得）鶴見義雄、保険衛生課清掃係長心得（同係主査）田中隆光（4月20日付）

◎文化財保護審議委員会（以下（　）前任者）
委員　神山保（森儀武）（4月20日付）

◎社会教育委員会
委員　平野延寿（上吉原寿）
同　谷田貝憲介（福田祐次）
同　大塚通夫（大村国松）（4月20日付）

◎自治会長
上鉢石町　中路国雄（太田五之助）稲荷町三丁目　小林幸一（安並政八）相生町　小杉正作（高村益太郎）中宮祠　仁保幸（大森仙寿）和の代　四十物長次郎（小口利治）中宮祠　関紀軍（須藤章一郎）南小来川　金子安一（福田富次）

◎表彰
細尾町星野守次氏は、昭和35年国勢調査優秀調査員として、5月10日、内閣総理大臣から表彰される。

市民のためのレクリエーション案内

＝霧降コース＝

5月、太陽の明るさが増し、山桜、八ケツツジなど、豊かな色彩が、人々を戸外にさそいだす。休日などを利用して、家族づれのハイキングはどうだろう。今月は、「霧降」をご紹介しよう。

神橋から日光小学校の裏を通り、稲荷川のつり橋を渡るとあとは、カーブの多い静かな山路が続く。赤沢、鳴沢、丸美などの橋を渡り、雑音からはなれた山路の散策を1時間半も楽しむと、霧降滝の観瀑台に出る。

5月1日からは、バスも開通、9時15分、10時30分、1時25分、3時15分の4回東武駅前から発車する。霧降コースは、バスも通れるほどで、山道としてはよい道で、（写真はその道路）家族向きのコースといえる。

そしじひ

ローマ・オリンピック開会中の3週間を、ローマで過した友から聞いた話だが、ローマ・オリンピックは選跡を最大限に利用し、各種競技場をはじめとして、オリンピック村にいたるまで、施設は非常に感心したという。その反面、印象を悪くしたのは、ローマ市民、とくに観光客相手の人々の態度だった。

タクシーは、目的地までに遠まわりをするし、郊外だと、帰りの料金、夜間だと法外な夜間料金を請求する。メーターがあるのに、多額のチップを追加する。ローマは遺跡保存のため道路が狭く、一方交通が多いので、必らずしも運転手だけの責任でないことは、わかるが、それにしても、ベラボウな額で、強硬で交渉すると、だんだんさげてゆく。あるとき、普通なら六百円のメーターで、チップをやっても八百円くらいのところを、二千円請求された。何としても腹がたったので、どのような計算か紙に書けといったら、夜間料金と帰り料金とチップが倒割とやるので、なかなか合わない。とうとう千八百円と計算し、これ以上は腕ずくでもまげない態度を示したが結局千円に負けたわれわれは、市民憲章の実践を推進して、旅行者を温かく迎え、接客業者はもちろん、全市民が、スイスに負けない親切を、心から示そう。

これはローマの話だが

蓬田健一

市民憲章実践の紹介(4)

清滝小学校（平野延寿校長）では、毎月一回、15日を「月例清掃日」ときめて、全校いっせいに校舎の内外を清める。これは一昨年、市民憲章が公布されてから、憲章の「美しい環境をつくりましょう」の実践として、とりあげられたもので、この日には、最終時間を短縮し、全校生徒千二百二十五名と先生が一緒になって、正味一時間を環境美化に汗を流す。この清掃にはワックスぬり、窓ガラス、花壇など、日ごろ手のとどかない面にも力を入れる。清掃が終ると、校長、教頭、係の先生などが見まわり、注意をしたり、よくできたところをほめたりする。「校舎が新らしく、立派な設備なので、生徒たちには、最初から、物を大切にする心をうえつけたい。全校いっせいに、清掃をすることは、それによる実際面の美化とともに、生徒に憲章の精神を習慣づけるよい機会だと思う。今後もつづと続けていきたい。」と並野校長は述べている。（写真は清掃に努力する生徒）

× ×

明るい一家